

# 第5期 雄武町総合計画 後期実施計画書 兼 事務事業評価調書

様式1

No. 02020100

政策目標	5	ささえあい・雄武～協働によるまちづくりの推進	会計区分	1	一般会計	【全体計画内容】※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	24	効果的・効率的な行政経営	事業優先度	A		
単位施策	1	計画行政の推進	政策事務分類	1 単独自治事務(例規)		
事業名	第6期雄武町総合計画策定事業					
事業期間	平成28年度～平成29年度					
事業主体	雄武町					
事業指標	業務数					
事業目標	9業務					
住民参加 住民協働	有	まちづくりアンケートの実施及び策定審議会の設置	見直し年度			
			担当課	2 財務企画課		
			関係課	#N/A		
			ハード/ソフト 事業区分	2 ソフト事業		
			関係例規・法令名	有 雄武町総合計画策定条例、議会の議決に付すべき事件を定める条例		
			関係個別計画名	無		

全体計画 事業内容		平成 25 年度 事業内容	平成 26 年度 事業内容	平成 27 年度 事業内容	平成 28 年度 事業内容	平成 29 年度 事業内容																																																		
計 画 内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・根拠条例制定及び基本方針検討着手</li> <li>・まちづくりアンケート実施</li> <li>・策定審議会(公募・設置開催)</li> <li>・策定業務委託</li> <li>・まちづくり講演会開催</li> <li>・計画書印刷製本</li> <li>・総合戦略策定</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・根拠条例制定及び基本方針検討着手</li> <li>・総合戦略策定 ※前年度からの繰越3,280千円 (人口ビジョン策定基礎調査委託 2,797千円) (審議会委員報酬 483千円)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちづくりアンケート実施</li> <li>・策定審議会(公募・設置開催)</li> <li>・策定業務委託</li> <li>・まちづくり講演会開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・策定審議会(開催・答申)</li> <li>・策定業務委託</li> <li>・議会提案及び議決</li> <li>・計画書印刷製本</li> </ul>																																																		
	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">事業費(千円)</td> <td style="width: 10%; text-align: right;">9,280</td> <td style="width: 10%; text-align: right;">0</td> <td style="width: 10%; text-align: right;">0</td> <td style="width: 10%; text-align: right;">3,280</td> <td style="width: 10%; text-align: right;">3,000</td> <td style="width: 10%; text-align: right;">3,000</td> </tr> <tr> <td>財源内訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>  国庫支出金</td> <td style="text-align: right;">3,280</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">3,280</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>  道支出金</td> <td style="text-align: right;">0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>  地方債</td> <td style="text-align: right;">0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>  その他</td> <td style="text-align: right;">0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>  一般財源</td> <td style="text-align: right;">6,000</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">3,000</td> <td style="text-align: right;">3,000</td> </tr> </table>	事業費(千円)	9,280	0	0	3,280	3,000	3,000	財源内訳							国庫支出金	3,280			3,280			道支出金	0						地方債	0						その他	0						一般財源	6,000				3,000	3,000						
事業費(千円)	9,280	0	0	3,280	3,000	3,000																																																		
財源内訳																																																								
国庫支出金	3,280			3,280																																																				
道支出金	0																																																							
地方債	0																																																							
その他	0																																																							
一般財源	6,000				3,000	3,000																																																		
実 績 事 業 費	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">事業費(千円)</td> <td style="width: 10%; text-align: right;">8,659</td> <td style="width: 10%; text-align: right;">0</td> <td style="width: 10%; text-align: right;">0</td> <td style="width: 10%; text-align: right;">2,885</td> <td style="width: 10%; text-align: right;">2,849</td> <td style="width: 10%; text-align: right;">2,925</td> </tr> <tr> <td>財源内訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>  国庫支出金</td> <td style="text-align: right;">2,885</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">2,885</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>  道支出金</td> <td style="text-align: right;">0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>  地方債</td> <td style="text-align: right;">0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>  その他</td> <td style="text-align: right;">0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>  一般財源</td> <td style="text-align: right;">5,774</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">2,849</td> <td style="text-align: right;">2,925</td> </tr> </table>	事業費(千円)	8,659	0	0	2,885	2,849	2,925	財源内訳							国庫支出金	2,885			2,885			道支出金	0						地方債	0						その他	0						一般財源	5,774				2,849	2,925						
	事業費(千円)	8,659	0	0	2,885	2,849	2,925																																																	
財源内訳																																																								
国庫支出金	2,885			2,885																																																				
道支出金	0																																																							
地方債	0																																																							
その他	0																																																							
一般財源	5,774				2,849	2,925																																																		
関 連 事 項	特定財源の名称 地方創生先行型交付金  <div style="text-align: center;">【評価・実績】</div>	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)																																																		
		※事務事業評価結果	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果 Aー継続/拡充	※事務事業評価結果 Aー継続/拡充	※事務事業評価結果 Aー終了																																																		
	前期計画からの継続 (継続無し)	年度目標値	#DIV/0!	#DIV/0!	88%	95%	98%																																																	
	第6期計画への継続 (継続有り)	年度達成率	0%	0%	31%	62%	93%																																																	
	全体達成率																																																							
	備考欄																																																							

事業名	第6期雄武町総合計画策定事業	評価者 管理職 職氏名	財務企画課長	佐々木幸博
		評価者 作成者 職氏名	財務企画課長補佐	大水 寛仁

様式1  
平成29年度実施  
平成30年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	雄武町、雄武町民	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	策定に向けた主たる業務数 策定審議会開催数								
【抱える課題やニーズは】	地方自治法による総合計画策定の義務付けが撤廃されたが、地方自治体はこれまで以上に主体性を発揮しながら地域づくりに取り組む必要性が高まっている	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値								
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	雄武町の地域力向上のためには、地域産業の所得向上と雇用の創出や出産・子育て支援、交流・定住人口の増加等を柱として「人口減少危機」を打開することが不可欠であり、今後10か年の地域経営指針となる総合計画を樹立し、政策推進に資する	① 策定に向けた業務数	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>平成29年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td>4業務</td></tr> <tr><td>実績値</td><td>4業務</td></tr> <tr><td>達成度</td><td>100.0%</td></tr> </table>	目標年度	平成29年度	目標値	4業務	実績値	4業務	達成度	100.0%
目標年度	平成29年度										
目標値	4業務										
実績値	4業務										
達成度	100.0%										
【その結果、どのような成果を実現したか】 ※成果＝目的	総合計画に基づき地域経済や福祉の向上を推進し、町民の仕事・生活・コミュニティの充実を図ることで、人口減少に歯止めを掛け、雄武町の持続的な発展と町民の幸福度を高めていく	② 策定する計画の種類 ・基本構想 ・前期基本計画 ・前期実施計画 ・前期財政計画	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>平成29年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td>4種類</td></tr> <tr><td>実績値</td><td>4種類</td></tr> <tr><td>達成度</td><td>100.0%</td></tr> </table>	目標年度	平成29年度	目標値	4種類	実績値	4種類	達成度	100.0%
目標年度	平成29年度										
目標値	4種類										
実績値	4種類										
達成度	100.0%										
【内容(どのような手段で何をを行ったか)】	総合計画策定支援業務の委託	計画策定に必要な専門的視点を盛り込むため、策定支援業務を委託した									
	総合計画策定審議会の開催・答申	町民23名で構成する審議会の全体会議を5回、専門部会を6回開催し、12月に計画答申を行なった									
	議会提案及び議決、計画書印刷製本	計画案を12月議会へ提案し、審査特別委員会での説明・協議を行い、3月議会にて議決絵を得た議決後は計画書を印刷製本し、計画内容の公表・周知を行なった									

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input checked="" type="checkbox"/>	義務的なもの	第6期総合計画は町条例によって策定を義務付けたものであり、かつ、町政の最高理念・地域経営の指針として、議会の議決を得なければならないものである。
必要/概ね必要/課題あり	<input type="checkbox"/>	全部	
	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	<input checked="" type="checkbox"/>	設定した目標値の達成状況	策定審議会の開催や策定支援業務の委託など、総合計画の策定効果を高めるために必要な手法である。
有効/概ね有効/課題あり	<input type="checkbox"/>	達成	
	<input type="checkbox"/>	ほぼ達成	
	<input type="checkbox"/>	下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	<input checked="" type="checkbox"/>	判断の理由	審議会委員や識者、研究機関等研究員の視点も必要であり、報酬や委託料等について予算の範囲内で業務遂行し、また、印刷製本は外注せずに必要な冊数を職員の手作業により行なうなど、効率化に努めた。
効率的/概ね効率的/課題あり	<input type="checkbox"/>	事業費抑制	
	<input type="checkbox"/>	人員削減	
	<input type="checkbox"/>	時間短縮・作業軽減	
	<input type="checkbox"/>	その他	

(4)事務事業の公平性

公平	<input checked="" type="checkbox"/>	判断の理由	全町民を対象とする事業であり、また、審議会委員選考にあたって町条例や公募指針を踏まえ、各分野における幅広い町民の中から選考しており公平である。
公平/概ね公平/公平でない	<input type="checkbox"/>	受益者負担がある	
	<input type="checkbox"/>	受益者負担がない	
	<input type="checkbox"/>	受益が一部に偏る	
	<input type="checkbox"/>	その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A～D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等  
B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等  
C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等  
D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
<b>A</b>		
策定審議会の開催や策定支援業務の委託により、スケジュールどおりに策定作業を推進し、議会の議決を得て、基本構想、基本計画、実施計画、財政計画すべてを樹立することができた。		

今後の展開方向  
(Action)

<b>終了</b>		
策定業務は終了となるが、引き続き、行政評価と実施計画のローリングを毎年度実施し、健全財政の維持に努めながら、効果的な政策推進を図っていく必要がある。		

※展開方向の区分

- 継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
- 終了 ○休止 ○廃止